データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
003	06549	訂正年月日_不詳・不明表記	除籍見出し			N	72			条件付き必須	除籍訂正された年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00306548が1、2の場合	◎
003	07884	発行確認区分	除籍見出し			X	1	051		任意	証明発行等において発行前に確認を要する者又は証明書認証文を変更する者に設定する区分		◎
003	07885	発行抑止区分	除籍見出し			X	1	050		任意	証明発行等において注意喚起を要する者に設定する区分		◎
003	07886	戸籍内同一人区分	除籍見出し			X	1			任意	証明発行においてメッセージを表示するために、戸籍内に同一人の存在有無を表す区分（0：存在しない、1：存在する）		◎
003	06972	削除フラグ	除籍見出し			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		○
003	06550	操作者ID	除籍見出し			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		○
003	06551	操作年月日	除籍見出し			DATE	10			必須	操作を行った年月日		○
003	06552	操作時刻	除籍見出し			TIME	8			必須	操作を行った時刻		○
003	06553	市区町村コード	除籍個人特定	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	○
003	06554	除籍番号	除籍個人特定	○	○	9	10			必須	除籍を識別する固有番号（戸籍特定ファイルとの連携用）		◎
003	06555	行番号	除籍個人特定	○		9	3			必須	複数の除籍個人を管理するための番号		◎
003	06973	最新フラグ	除籍個人特定			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		○
003	06556	個人番号	除籍個人特定			9	10			任意	除籍の個人を識別する固有番号		◎
003	06557	除籍区分	除籍個人特定			X	2	999		必須	除籍の種別を示すコード	市区町村独自のコード	◎
003	06558	記録順位番号	除籍個人特定			9	3			必須	除籍の個人がその除籍の何番目に記録される者かを表す番号		◎
003	06559	氏名	除籍個人特定			N	210			必須	除籍の個人の氏名	氏と名の間に全角の空白を一文字入れる	◎
003	06560	氏	除籍個人特定			N	105			必須	除籍の個人の氏		◎
003	06561	名	除籍個人特定			N	105			必須	除籍の個人の名		◎
003	07887	カナ氏名	除籍個人特定			N	200			任意	除籍の個人の氏名（カナ氏名）	氏のカナ氏名と名のカナ氏名の間に全角の空白を一文字入れる	◎
003	06565	生年月日	除籍個人特定			DATE	10			任意	除籍の個人の生年月日	・不詳日を許容する ・あり得ない日付（２月３０日等）や改元の日（大正１５年１２月２５日と昭和元年１２月２５日）はそのまま記録しなければいけない	◎
003	06566	生年月日_元号	除籍個人特定			X	1	031		任意	除籍の個人の生年月日における元号		◎
003	06567	生年月日_不詳・不明フラグ	除籍個人特定			X	1	052		任意	除籍の個人の生年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎
003	06568	生年月日_不詳・不明表記	除籍個人特定			N	72			条件付き必須	除籍の個人の生年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00306567が1、2の場合	◎
003	06569	除籍日	除籍個人特定			DATE	10			条件付き必須	除籍の個人が除籍となった日	不詳日を許容する ※※00306571がnullでない場合	◎
003	06570	除籍日_元号	除籍個人特定			X	1	031		条件付き必須	除籍の個人が除籍となった日おける元号	※※00306571がnullでない場合	◎
003	06571	除籍日_不詳・不明フラグ	除籍個人特定			X	1	052		任意	除籍の個人が除籍となった日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎
003	06572	除籍日_不詳・不明表記	除籍個人特定			N	72			条件付き必須	除籍の個人が除籍となった日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00306571が1、2の場合	◎
003	06974	削除フラグ	除籍個人特定			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		○
003	06573	操作者ID	除籍個人特定			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		○
003	06574	操作年月日	除籍個人特定			DATE	10			必須	操作を行った年月日		○
003	06575	操作時刻	除籍個人特定			TIME	8			必須	操作を行った時刻		○